



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 野上 義之

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	213,218	3.9	3,178	49.3	6,591	26.0	5,097	7.1
29年3月期第3四半期	205,305	1.0	6,264	54.6	8,902	139.5	4,757	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 7,323百万円 (238.4%) 29年3月期第3四半期 2,164百万円 (14.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	143.83	
29年3月期第3四半期	134.24	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	188,082	99,565	49.3
29年3月期	173,650	92,877	50.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 92,664百万円 29年3月期 87,653百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		10.00	19.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当8円00銭 記念配当1円00銭

平成29年3月期 期末配当金の内訳: 普通配当8円00銭 記念配当2円00銭

平成30年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当9円00銭 記念配当1円00銭

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	296,000	4.8	7,000	21.0	10,800	12.5	7,000	3.6	197.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 3 社 (社名) フジ オートテック U.S.A.  
LLC、フジキコウ タチエス メ  
キシコ S.A. DE C.V.、浙江富 除外 社 (社名)  
昌泰汽車零部件有限公司

詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	36,442,846 株	29年3月期	36,442,846 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	1,004,973 株	29年3月期	1,004,708 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	35,438,092 株	29年3月期3Q	35,438,300 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境に改善が見られるなど、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、米国や欧州において景気は底堅く推移いたしました。米国政権の政策動向や、東アジアの地政学的リスクなど、政治・経済の不確実性はより高まっております。また、中国を中心とした新興国においても景気の回復傾向が見られましたが、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では乗用車、軽自動車ともに販売は堅調に推移いたしました。海外におきましては、中国市場はSUV人気に支えられ販売は堅調に推移したものの、小型車減税終了による鈍化が懸念されます。米国市場においては減速感が強まりましたが、東南アジア市場、ブラジル市場では販売台数が上向き、改善傾向が見られました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、国内では販売が減少したものの、海外での販売が堅調に推移したことにより、売上高は2,132億1千8百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。利益面につきましては、国内での販売減少や国内外における販売製品構成変化の影響等により、営業利益は31億7千8百万円（前年同四半期比49.3%減）、経常利益は65億9千1百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。また、関連会社株式の売却や株式会社T F - M E T A Lの子会社化に伴い特別利益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億9千7百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日 本

売上高は905億3千1百万円（前年同四半期比2.5%減）、販売製品構成変化の影響等により営業利益は5億6千4百万円（前年同四半期比75.6%減）となりました。

## ②北 米

売上高は383億1千2百万円（前年同四半期比9.2%増）となりましたが、販売製品構成変化の影響等により営業利益は1億1千4百万円（前年同四半期比88.6%減）となりました。

## ③中 南 米

売上高は441億1千1百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業損失は8億円（前年同四半期は営業損失6億3千6百万円）となりました。

## ④欧 州

売上高は13億1千3百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業損失は10億3千4百万円（前年同四半期は営業損失3億7千7百万円）となりました。

## ⑤中 国

既存受注車種の販売が堅調であったことにより、売上高は363億7千4百万円（前年同四半期比20.9%増）、営業利益は44億4千8百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

## ⑥東南アジア

売上高は25億7千5百万円（前年同四半期比30.0%増）、営業利益は8千9百万円（前年同四半期は営業損失1千6百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,880億8千2百万円と前連結会計年度末に比べ144億3千2百万円増加しております。これは主に、投資有価証券が62億2千4百万円減少したものの、当第3四半期連結会計期間より株式会社T F - M E T A L及び同社の子会社を連結の範囲に含めたこと等により、流動資産が121億9千1百万円、有形固定資産が72億8千4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、885億1千6百万円と前連結会計年度末に比べ77億4千3百万円増加しております。これは主に、未払金の増加等により流動負債その他が49億8千万円、繰延税金負債の増加等により固定負債その他が18億4千5百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、995億6千5百万円と前連結会計年度末に比べ66億8千8百万円増加しております。これは主に、利益剰余金が43億8千8百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を考慮し、平成29年11月9日に公表しました業績予想を以下のとおり修正します。

平成30年3月期通期連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	293,000	6,800	10,800	6,300	177.77
今回発表予想(B)	296,000	7,000	10,800	7,000	197.53
増減額(B-A)	3,000	200	—	700	
増減率(%)	1.0	2.9	—	11.1	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	282,525	8,859	12,337	7,262	204.94

(注1) 上記の業績予想の前提とした主要な為替レートは、1米ドル=111.5円、1メキシコペソ=5.9円、1中国人民元=16.6円であります。

(注2) 上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,919	45,592
受取手形及び売掛金	43,529	47,476
有価証券	177	180
商品及び製品	1,850	2,289
仕掛品	525	767
原材料及び貯蔵品	7,322	10,520
その他	8,045	7,740
貸倒引当金	△88	△95
流動資産合計	102,280	114,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,293	13,526
機械装置及び運搬具（純額）	11,065	12,754
その他（純額）	10,434	13,797
有形固定資産合計	32,793	40,078
無形固定資産		
のれん	57	36
その他	1,181	2,002
無形固定資産合計	1,239	2,038
投資その他の資産		
投資有価証券	27,438	21,213
その他	10,001	10,426
貸倒引当金	△103	△147
投資その他の資産合計	37,336	31,492
固定資産合計	71,369	73,610
資産合計	173,650	188,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,393	48,560
短期借入金	805	891
未払法人税等	1,864	3,592
役員賞与引当金	85	-
その他	16,632	21,612
流動負債合計	68,781	74,656
固定負債		
長期借入金	6,500	6,500
役員退職慰労引当金	15	9
退職給付に係る負債	437	466
その他	5,039	6,884
固定負債合計	11,992	13,860
負債合計	80,773	88,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,247	9,090
利益剰余金	60,240	64,629
自己株式	△1,441	△1,442
株主資本合計	77,087	81,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,810	6,087
為替換算調整勘定	5,713	5,109
退職給付に係る調整累計額	42	149
その他の包括利益累計額合計	10,566	11,347
非支配株主持分	5,223	6,900
純資産合計	92,877	99,565
負債純資産合計	173,650	188,082

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	205,305	213,218
売上原価	186,248	195,513
売上総利益	19,057	17,705
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,185	3,831
発送運賃	1,538	1,529
その他	8,068	9,165
販売費及び一般管理費合計	12,792	14,526
営業利益	6,264	3,178
営業外収益		
受取利息	218	258
受取配当金	230	310
持分法による投資利益	1,862	1,838
為替差益	254	882
雑収入	141	212
営業外収益合計	2,707	3,502
営業外費用		
支払利息	46	26
雑支出	23	62
営業外費用合計	69	89
経常利益	8,902	6,591
特別利益		
固定資産売却益	9	17
関係会社株式売却益	-	310
段階取得に係る差益	-	137
負ののれん発生益	-	3,649
子会社清算益	161	-
特別利益合計	171	4,115
特別損失		
固定資産処分損	54	59
減損損失	-	240
投資有価証券評価損	28	-
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	85	300
税金等調整前四半期純利益	8,987	10,406
法人税、住民税及び事業税	2,161	4,919
法人税等調整額	517	△991
法人税等合計	2,679	3,928
四半期純利益	6,308	6,478
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,551	1,380
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,757	5,097



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	6,308	6,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	762	1,277
為替換算調整勘定	△4,456	△330
退職給付に係る調整額	5	41
持分法適用会社に対する持分相当額	△456	△142
その他の包括利益合計	△4,144	845
四半期包括利益	2,164	7,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	923	5,877
非支配株主に係る四半期包括利益	1,240	1,446

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社は、株式会社T F - M E T A Lの株式の全てを取得したことにより、当第3四半期連結会計期間より同社及び同社の子会社8社を連結の範囲に含めております。このうち、フジオートテック U.S.A. LLC、フジキョウタチエス メキシコ S.A. DE C.V.及び浙江富昌泰汽车零部件有限公司は、当社の特定子会社に該当いたします。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	92,828	35,081	44,070	1,268	30,074	1,981	205,305	—	205,305
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,393	270	4,109	212	7,221	1,108	16,315	△16,315	—
計	96,222	35,351	48,180	1,481	37,296	3,090	221,621	△16,315	205,305
セグメント利益 又は損失(△)	2,310	1,004	△636	△377	4,101	△16	6,385	△121	6,264

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	90,531	38,312	44,111	1,313	36,374	2,575	213,218	—	213,218
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,590	780	3,251	70	6,754	1,127	15,574	△15,574	—
計	94,122	39,092	47,362	1,383	43,129	3,703	228,793	△15,574	213,218
セグメント利益 又は損失(△)	564	114	△800	△1,034	4,448	89	3,381	△202	3,178

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。